

(事例 2 1) 60歳男性、機械整備、腎機能障害のため重労働禁止

類型	症候	疾患
1	1. 高血圧、脂質異常症、貧血	6. 腎機能障害

きっかけ	<input checked="" type="checkbox"/> 健康診断の有所見	<input type="checkbox"/> その他の機会
1. 対象者のプロフィール 1) 年齢、既往歴 60歳 男性 2) 業種、作業内容 溶鉱炉機械整備		
2. 就業制限・配慮の対象となった疾病、健診値異常 例) 高血圧、HbA1c 高値、腰痛など 腎機能障害		
3. 就業制限・配慮の内容 例) 高所作業禁止、出張禁止、残業禁止、配置転換、治具導入など 要就業制限 重筋作業 (重量物の取り扱い、走り回る、階段昇降を繰り返すなど) は避けてください。ほか、負荷の多い仕事についても負荷の軽減と十分な休憩時間の確保など配慮が必要です。とくに夏季など暑熱環境では注意が必要です。治療継続に必要な配慮をお願いします。		
4. 事例の詳細 (背景、経緯、特に考慮した事情など) 週 12 日勤務、医療機関にて腎機能障害、高血圧など治療中。健診にて脂質異常症、貧血もあり。腎障害を疑い身体負荷軽減のため重労働禁止とした。		
5. 就業制限・配慮の主な目的 (複数回答可) ① 業務が当該労働者の健康、安全、疾病経過、予後に影響を与える可能性があったため		
6. 就業制限を実施するにあたって注意した事、阻害要因、問題点などあれば教えて下さい		